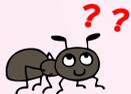




水閘門操作員講習会

12月10日新庄市ホール・アベージュにて水閘門操作員講習会が行われ、鳥越・鮭川出張所管内の操作員103名が出席しました。この講習会は毎年行われており、樋管の点検整備、操作時の留意点や情報管理システム等について再度確認をし、みなさん真剣な表情で受講されていました。また、近年の洪水状況や豪雨災害など川についての話題や意見交換、建設業関係者功労者表彰や新規委嘱操作員紹介が行われました。

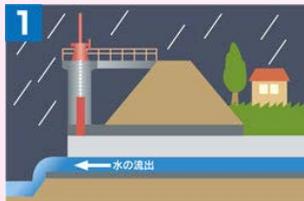


水閘門操作員とは??



樋管は生活排水や雨水を川に流すため、通常は全開になっていますが、洪水により川の水位が上昇し住宅地側に逆流した場合、樋管の操作が必要となります。鳥越出張所では管内30箇所の樋管の操作を60名の水閘門操作員に委嘱しています。樋管操作は昼夜を問わず長時間にわたる大変な仕事で、地域の人たちの安全と財産は水閘門操作員によって守られています。

【樋門の仕組みと操作】



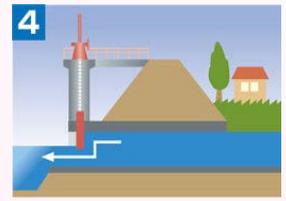
大雨が降るとたくさんの水が川に流れ込み、川の水位が上がります。



川の水が住宅地側に逆流してくるのでゲートを閉めます。



水位を観測・報告し、内水被害の状況などを確認します。



逆流の恐れがなくなったらゲートを開け、住宅地側の水を排水します。

～戸沢村蔵岡地区と語る会～



12月3日戸沢村蔵岡地区において「蔵岡地区と語る会」が行われました。この会は蔵岡地区に災害対策車ステーションが設置された平成16年から、戸沢村役場や住民の方と行われており、今年で11回目となります。

当日は蔵岡排水ピット、古巻沢排水樋管などの視察を行い、新たな防災対策に関する情報共有や意見交換を行いました。

主に蔵岡地区における内水被害を軽減するため、どのような対応または対策が考えられるかについて活発な意見交換が行われ、住民と行政との相互理解の場として有意義なものになりました。

清水地区堤防強化工事完成

(株)新庄砕石工業所



▲矢板圧入完了時

(※鋼矢板は地中に埋設しているため、工事完成後は地表からは見えません。)

▲工事完成時

大蔵村清水地区は、これまで洪水時に基礎地盤からの浸透水により漏水が生じていましたが、昨年度(平成 25 年 7 月 18 日)の出水により堤内地側で新たな漏水が発生しました。

川の水が堤防の下を浸透し漏水が発生すると、住宅や田畑側に水が漏れ出たり、堤防が崩れやすくなってしまいます。

今後の漏水による堤防の安全性を確保するため、**川表遮水工法**として堤防法尻に鋼矢板を圧入し、堤防を強化する工事を行いました。



【川表遮水工法】 (鋼矢板工法)

鋼矢板で浸透水を遮断!



近隣住民の方々には大変ご不便をお掛けいたしました。当工区の上流、下流側の堤防強化工事は引き続き行っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

オイルフェンス組立設置訓練 (10/29 酒田市宮野浦 京田川河川敷)

油流出事故が多発する冬期間に備え、最上川水系水質汚濁対策連絡協議会がオイルフェンス組立設置訓練を実施しました。国や県、最上川流域の市町村関係者約 70 名が参加し訓練を行いました。



油流出事故防止の心がけ

- ① **絶対にその場を離れない**
- ② **配管の場所には目印を**
- ③ **タンクへの落雪に注意**
- ④ **配管とタンクの定期点検**



毎年県内では 100 件前後の油流出事故が発生しています。ほんの少し灯油が混じっただけで水道の水は臭くなり、農業や漁業、生態系に悪影響を与え、**油の回収にかかる費用は原因者が負担することになります。**

油事故を起こした場合や発見した場合は、お近くの消防・警察署、市町村役場、国や県の機関へご連絡ください。

本年もよろしく
お願い
いたします。

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 鳥越出張所
山形県新庄市金沢字中村 1495-13

Tel:0233-22-6038 fax:0233-22-0083 (担当:千葉・沓澤)

ご意見ご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

